

ESD-J 会員のみなさま

地球憲章会議が 2024 年 4 月 12 日(土)~14 日(日)にかけてアメリカのフロリダ州、ロリンズ大学で開催されます。この会議は、「地球憲章と持続可能な開発のための教育に関するユネスコ・チェア」と「持続可能な開発と社会変革のための教育に関するユネスコ・ユニツイン協力プログラム」の枠組みの下で開催されます。3 日間の会議は、持続可能性と地球市民、そして地球の幸福のための教育に焦点を当てた過去 4 回の地球憲章会議を踏まえて、4 月 12 日(金)午前 9 時から 4 月 14 日(日)午後 5 時 30 分まで行われます。

私たちの世界は、気候変動、生物多様性の損失、貧困の増加、不平等、国家間および国内の紛争など、相互に関連する多くの課題に直面しています。教育は、すべての人にとって有効な世界を創造するために必要な変革を起こすために人々を準備するために中心的な役割を果たさなければなりません。

地球憲章国際教育センターの活動は、持続可能性の価値と原則を学習と意思決定のプロセスに組み込むことの重要性を強調しています。センターは、持続可能な開発のための教育、地球市民教育の新たな道を切り開き、これらを地球の幸福やエコロジカル・リテラシーなどの概念と結びつける努力をしています。センターの活動は、持続可能性、倫理、教育の交差点に特化した教育プログラムと研究活動を生み出すために活動する地球憲章による持続可能な開発のための教育に関するユネスコ議長会の枠組みの下で実施されています。

国連は、公平性、包摂性、教育の質と関連性といった教育における世界的な危機に対応して、「教育の変革サミット」を開催しました。サミットでは、多くの教育システムは、現在の課題に立ち向かうために必要なスキル、知識、価値観を学生に提供していないと強調されました。...世界は教育制度を再考する必要があります。

持続可能な開発目標(SDG 4.7)は、持続可能なライフスタイルのための教育、地球市民、気候正義、

ジェンダー平等など、持続可能な開発を促進するために必要な知識とスキルを 2030 年までに習得することを目指しています。

ユネスコの教育の未来イニシアチブは、「私たちの未来をともに再考する 教育に関する新たな社会契約」と題する報告書を作成しました。この報告書では、教育を、心・手・頭 (heart, hands and mind) を含む総合的なプロセスとして考えることの重要性が強調されています。教育内容や教育手法を再考し、変革の担い手として教師を支援する取組を推進します。

そのような背景を踏まえ、地球憲章会議では、次のことを行う場が提供されます。

1. 変化のための教育への革新的なアプローチ間の相乗効果を見つけ、協働を強化します。
2. 生態文明に寄与する様々な場面での教育経験や研究を共有します。
3. 生態文明の創造に向けて、教育を再構築する新しい方法を特定します。
4. 地球憲章を活用して、持続可能性と地球市民教育を強化するための学習機会を提供します。

講演者は、著名な環境学者から影響力のある作家まで、さまざまな専門知識を網羅しています。深い洞察力と持続可能性へのコミットメントにより、私たちが、教育が生態文明の形成において極めて重要な役割を果たすような未来を思い描く手助けをします。

このイベントには、250 人の教育者、学者、若いリーダー、地球憲章国際パートナー、教育研究者、ビジネスマンが集まることが期待されています。

会議の登録料は、:450 米ドルです。

地球憲章会議での発表は、次の分野の研究または活動に関するものです。

1. 環境教育、エコリテラシー、エコ教育学
2. 気候変動教育
3. K-12(学校)教育
4. 倫理・価値観教育

5. 持続可能な開発のための教育
6. 責任ある消費に関する教育
7. グローバル・シチズンシップとグローバル教育
8. 平和教育
9. ホリスティックでウェルビーイングな教育
10. スピリチュアリティ教育
11. 教育への先住民族のアプローチ
12. 変革的な学習と未来教育

不明点の照会先は、以下の通りです。

会議後にはフィールドトリップのオプションが、また、会議の前後にはワークショップが提供されます。フィールドトリップの参加者は、その費用を負担します。

Joy Kramer, Conference Manager:
conference2024@earthcharter.org